

作品集

おだやかな海と多島美に彩られた瀬戸内海、緑あふれる雄大な中国山地、豊かな自然に囲まれた岡山県は、温暖な気候に育まれた産物にも恵まれます。歴史を物語る史跡も数多く残され、古代吉備文化をはじめとする薫り高い文化や、偉大な先人たちを輩出してきました。

その先達の一人、名文筆家内田百閒の生誕百年を記念して発足したこの文学賞は、岡山にゆかりのある文学作品を広く全国に向けて募集します。



昭和8年刊行の『百鬼園随筆』の成功で作家として世に知られた頃、高等小学校の恩師、森谷金峯先生の書の前に座る百閒(昭和10年代)

主催 岡山県・(公財)岡山県郷土文化財団
協力 (株)ベネッセホールディングス・(公財)吉備路文学館

第十三回岡山県「内田百閒文学賞」募集要項

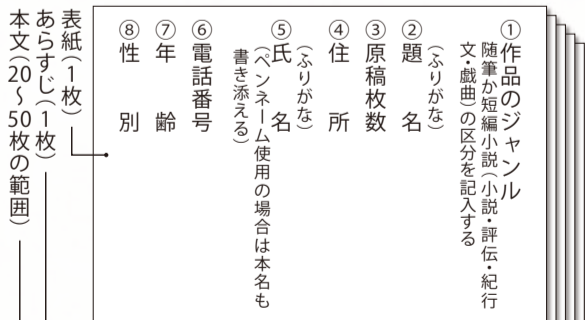
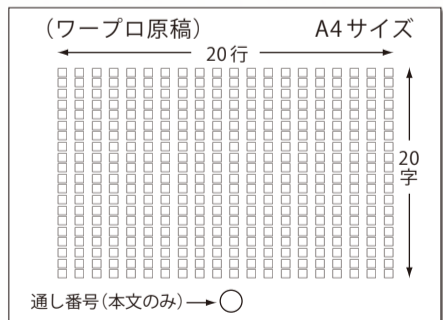
作品のジャンル

随筆及び短編小説(評伝・紀行文・戯曲を含む)
岡山が舞台となる作品や、岡山県出身の人物・自然・文化・風土・物産などを題材とした作品。

応募のきまり

(1) 応募方法

- 日本語で書かれた、未発表で筆者自身のオリジナル作品。(他への二重送稿は不可。同人誌に発表した作品は可とするが、その作品が原稿料又は賞金を受けている場合は不可)
- 文献や資料などを引用した場合は、その出典を明記。
- 原稿は横長A4サイズのみ。
- 縦書き400字詰原稿用紙20～50枚の範囲。
 - 1.ワープロ原稿の場合は「原稿用紙設定」にはせず、A4サイズの白紙を横長に用い、縦書きで1ページ20字×20行、文字サイズは14ポイント程度で印字。
 - 2.手書き原稿の場合はA4サイズ縦書きの400字詰原稿用紙を使用。
- 本文には通し番号(ページ数)を入れる。
- 作品には表紙をつけ、①作品のジャンル(随筆か短編小説<小説・評伝・紀行文・戯曲>の区分を記入する)、②題名、③原稿枚数、④住所、⑤氏名、⑥電話番号、⑦年齢、⑧性別を記入。(題名、氏名にはふりがなを、ペンネーム使用の場合は本名を書き添える)
- 別紙1枚(400字程度)に作品のあらすじをまとめ、表紙の次ページに添付。
- 原稿は綴じない。
- 表紙の様式についてはホームページ <http://www.o-bunka.or.jp/> からでも入手可。



(2) 応募資格

年齢、性別、職業、国籍など問いません。

(3) 応募締切

平成28年5月31日(火)(当日消印有効)

(4) 応募先

(公財)岡山県郷土文化財団事務局 〒700-0813 岡山市北区石関町2-1 TEL 086-233-2505

最終審査員

小川 洋子 平松 洋子 松浦 寿輝 (五十音順、敬称略)

賞

最優秀賞(1編)…賞金100万円 優秀賞(3編)…賞金30万円(1編につき)

発表

平成28年12月に、受賞者に直接通知します。

出版

最優秀賞及び優秀賞作品は、(株)作品社から刊行する予定です。

その他

- 受賞作品の著作権は岡山県に、出版権は(公財)岡山県郷土文化財団に帰属します。
- 応募作品は返却しませんので、必要な方はコピーを保存してください。
- 作品の審査、選考についてのお問い合わせには応じられません。
- 当応募により得た個人情報に関しては、「内田百閒文学賞」に関するご連絡以外では使用しません。